



Instructions manual

Ver.1.20

PasCa Auto RFID Security system

取扱説明書

本紙は事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しております。

本紙をよくお読みになり、安全にお使い下さい。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管して下さい。

はじめに

本紙は事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しております。

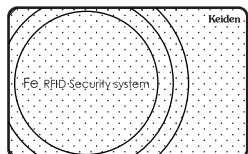
本紙をよくお読みになり、安全にお使い下さい。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管して下さい。

■通信規格について

独自のポーリング機能により、FeliCa 及び MIFARE (ISO14443A) の両規格のカードを登録することが可能で、汎用性の高いシステムを構築することができます。

※本機専用カードは、パスワード保護された MIFARE 規格カードで構成されています。

※デポジット方式の IC カードは貸借制である為、書き換え等の際に新品の IC カードに自動的に変更されてしまう場合がございます。



※ FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。

※ MIFARE は、NXP セミコンダクターズ社の登録商標です。

警告表示の意味

本取扱説明書では次のような表示をしています。

次の表示は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合生じる危害や損害の程度を説明しています。



注意

この表示は取扱を誤った場合、『傷害を負う可能性が想定される場合および物理的損害のみが想定される』内容です。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

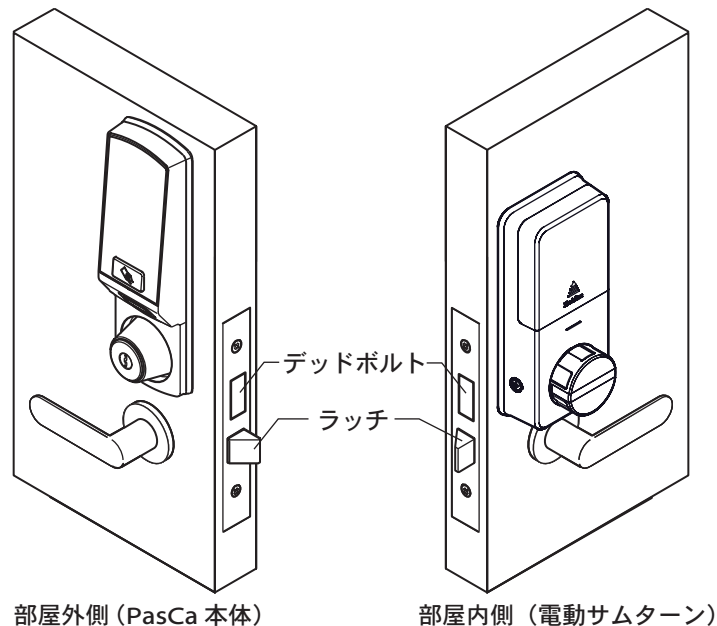
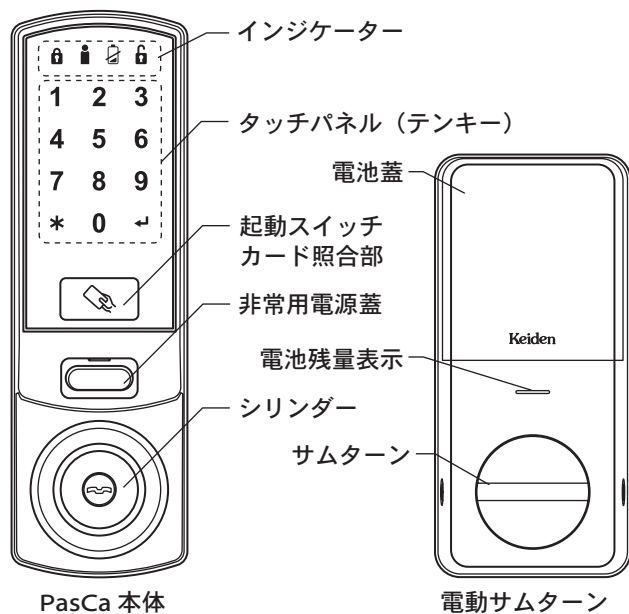


このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

もくじ

1	各部の名称	1
2	カードと暗証番号について	1
	カード一覧	1
	カード・コードの登録限度	2
	暗証番号一覧	2
3	運用モードについて	3
	運用モード一覧	3
	運用の流れ	3
	システムコード	4
4	インジケータとタッチパネル表示について	4
5	電池を入れる（電池交換）	5
	電池交換	5
	電池切れ時の対応方法	5
	電池切れ警告	5
	USB 外部電源を入力する	6
6	操作する	7
	カードキーで解錠する	7
	暗証番号で解錠する	8
	1Day 暗証番号で解錠する	9
	施錠する	10
	工事モードから空室モードに変更する	12
	空室モードから入居モードに変更する	12
	入居モードから空室モードに変更する	12
7	各種設定について	13
	工場出荷時の各種設定状態	13
	カレンダーの設定	13
	カレンダー表示	13
	ブザー音量の設定	14
	ワンタッチ施錠モードの設定	14
	自動施錠モードの設定	15
	登録カード S 抹消タイプ設定	16
	登録カード L 使用の ON/OFF 設定	17
	1 Day 暗証番号制限設定	18
	合鍵使用表示機能の ON/OFF 設定	18
8	登録抹消操作	19
	登録カード S を登録する	19
	ご利用カードを登録する	20
	ご利用カードを抹消する	20
	登録カード S を抹消する（抹消する登録カード S を使用して抹消）	21
	登録カード S を抹消する（登録 No. で抹消）	21
	マスターカードを登録する	22
	マスターカードを抹消する（抹消するマスターカードを使用して抹消）	22
	マスターカードを抹消する（登録 No. で抹消）	23
	空室設定タグを登録する	23
	入居者用暗証番号を登録する	24
	空室用暗証番号を登録する	24
	工事用暗証番号を登録する	25
	暗証番号をリセットする	25
	登録 No. を確認する	25
	更新登録カード S を使用する	26
	登録カード L でご利用カードを登録（入れ替え）する	26
	緊急用暗証番号を登録する	27
9	データ転送を行う	28
	USB メモリへ履歴・本体情報・ID 情報をダウンロードする	28
	USB メモリから PasCa へ本体情報・ID 情報をアップロードする	29
10	操作一覧	30
11	外観図	33
12	仕様	34
13	使用上の注意	35
	PasCa の注意	35
	カードキーの注意	35
14	カードキーのご注文について	35

1 各部の名称



2 カードと暗証番号について

PasCa には様々な機能を持ったカードが存在し、運用方法や目的に合わせて柔軟にシステムを構築する事が可能です。また、用途別の暗証番号を使用し解錠操作も可能です。

カード一覧

カード名称	機能	アイコンシール	施解錠操作		
			入居モード	空室モード	工事モード
登録カード S	ご利用カードの登録や抹消操作を行います。	P U	○	○	○
登録カード L	このカードを当てることでカード内に登録されているご利用カード情報を PasCa 本体に書きこむカードです。以前に登録されているご利用カードは抹消されます。登録カード L を使用した運用は「Multi auto encoder on WEB」の導入が必要となります。	—	×	×	×
ご利用カード	通常の施解錠操作に使用するカードです。登録した PasCa 本体に対し、施解錠操作が行なえます。工事モード・空室モード時に使用すると入居モードへ設定変更されます。	—	○	○	○
更新登録カード S	指定した登録カード S を無効化し、新たな登録カード S として使用可能なカードです。登録済のご利用カードがすべて抹消されます。	更新 P U	○	○	○
空室設定タグ	入居モード中に当てることで、入居モードから空室モードへ設定変更させるタグです。登録済のご利用カードがすべて抹消されます。	—	×	×	×
空室カード	空室モード時に同システム内全ての PasCa の施解錠操作が行えるカードです。工事モード時に使用すると空室モードへ設定変更されます。	C	×	○	○
工事カード	工事モード時に同システム内全ての PasCa の施解錠操作が行えるカードです。方向ランプ（吊元）の設定を行います。	—	×	×	○
マスターカード	同システム内全てのロックの施解錠操作が行えるカードです。PasCa 本体の設定やマスターカード・登録カード S の登録や抹消操作を行うカードです。	M	○	○	○
グランドプログラムカード（GP カード）	PasCa 本体の設定やマスターカード・登録カード S の登録や抹消操作を行うカードです。	G	×	×	×

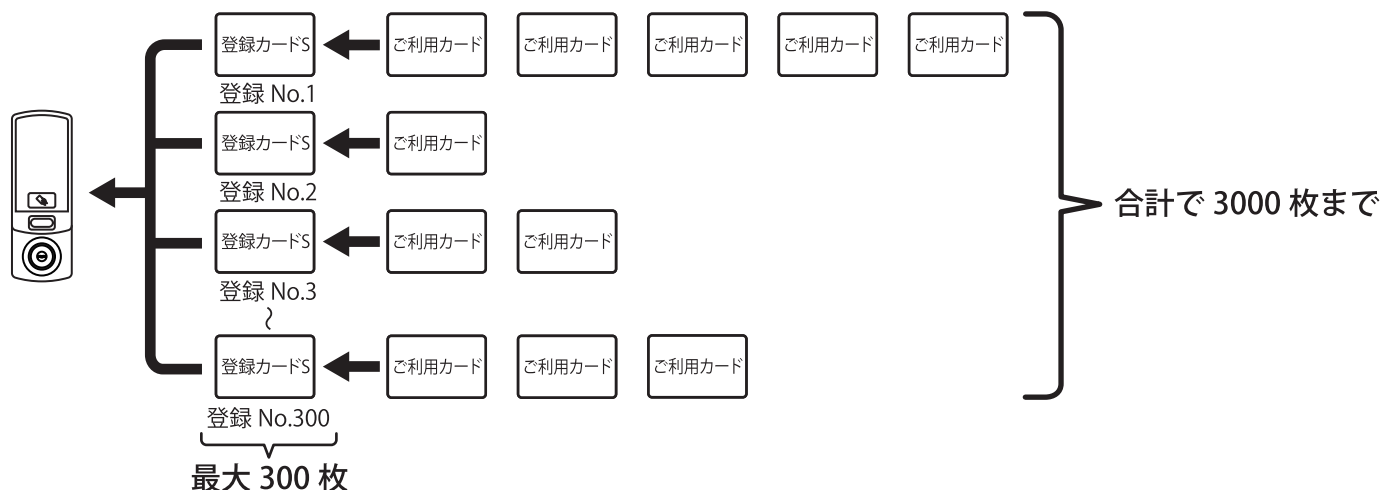
カード・コードの登録限度

PasCa は最大 3000 枚のご利用カードが登録可能です。ご利用カードは通常登録カード S により登録され、登録に使用した登録カード S に紐づきます。

登録カード S は 1 台の PasCa 本体に 300 枚まで登録が可能で、1 枚の登録カードで登録出来るご利用カードは全体で 3000 枚のうちから自由に割り振る事ができます。

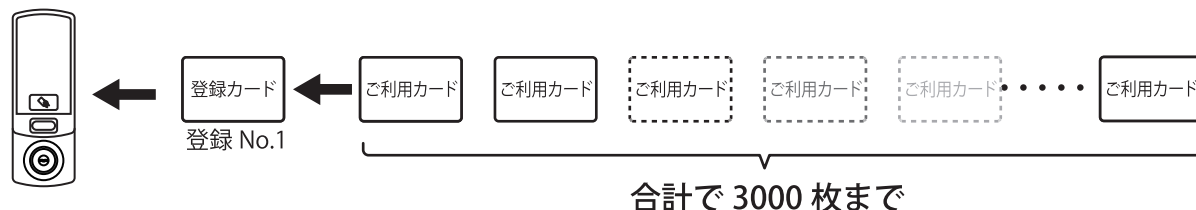
■運用例 1

集合住宅の裏口等に PasCa を設置し、複数の世帯で利用する場合
世帯毎にご利用カードの登録抹消操作が可能



■運用例 2

オフィスのアクセスコントロールに PasCa を利用する場合



カード・コード名	登録数	登録できるカード	登録に使用するカード
マスターカード	10 枚	マスターカード・登録カード S	GP カード・マスターカード
登録カード S	300 枚	ご利用カード	GP カード・マスターカード
ご利用カード	3000 枚	———	登録カード S
システムコード	1 種	———	システムチェンジカード

※空室カード・工事カードの情報は PasCa 本体には登録されない為、枚数による制限はありません。
システムコードは [P.4 システムコード] をご参照下さい。

暗証番号一覧

暗証番号名称	機能	施解錠操作		
		入居モード	空室モード	工事モード
入居者用暗証番号	入居モード時に使用出来る 4 ～ 8 桁の暗証番号です。 登録カード S 1 枚につき 1 件登録可能です。	○	×	×
空室用暗証番号	空室モード時に使用出来る 4 ～ 8 桁の暗証番号です。 PasCa1 台に対し 1 件登録可能です。	×	○	×
工事用暗証番号	工事モード時に使用出来る 4 ～ 8 桁の暗証番号です。 PasCa1 台に対し 1 件登録可能です。	×	×	○
緊急用暗証番号	緊急時に発行されるワンタイムキーを入力することで登録することができる 7 日間使用可能な 4 ～ 8 桁の暗証番号です。ワンタイムキーの発行は「Multi auto encoder on WEB」の導入が必要となります。	○	×	×
1 Day 暗証番号	1 日限定で使用可能な 10 桁の暗証番号です。1Day 暗証番号の発行は「Multi auto encoder on WEB」の導入が必要となります。	△*	○	△*

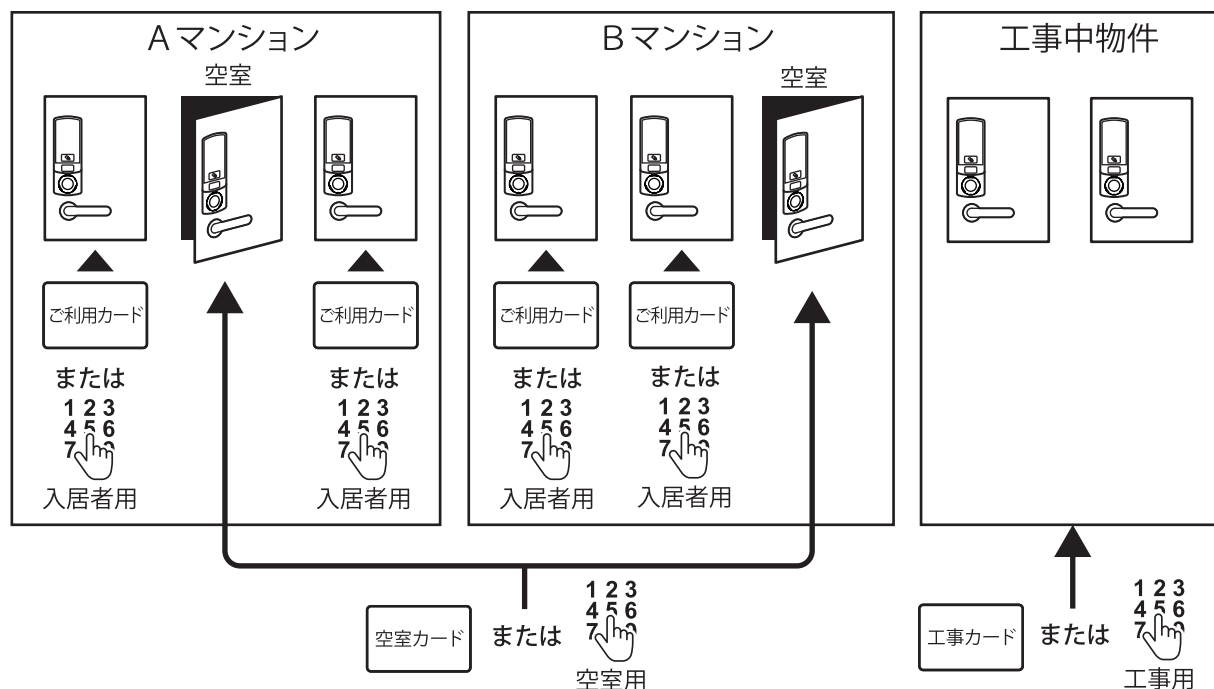
* 空室モードのみで使用可能、全モードで使用可能の設定が可能です。

3 運用モードについて

PasCa には 3 つの運用モードがあり、物件の状態に合わせてモードを切り替えて使用する事ができます。

運用モード一覧

工事モード	工場出荷時に設定されており、工事カード・工事用暗証番号が使用可能なモードです。 一度、空室モード・入居モードに設定してしまうと、工事モードに戻す事は出来ません。
空室モード	空室カード・空室用暗証番号が使用出来るモードです。空室カードを使用すると工事モードから自動で切り替わります。
入居モード	通常の運用に使用するモードです。ご利用カードを使用すると自動で切り替わり、工事カード・空室カードでの施解錠は行えません。空室モードへ戻す事が可能です。

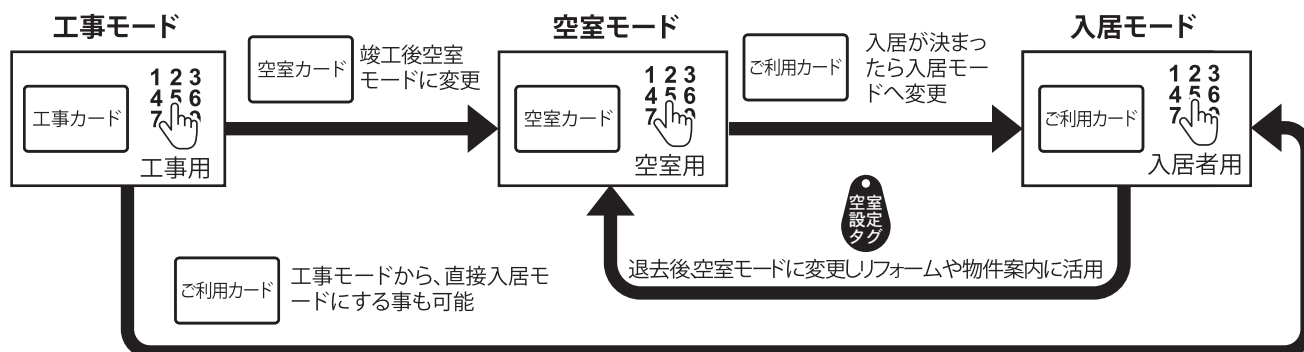


※工事用暗証番号・空室用暗証番号は予め個々の PasCa に登録が必要です。

運用の流れ

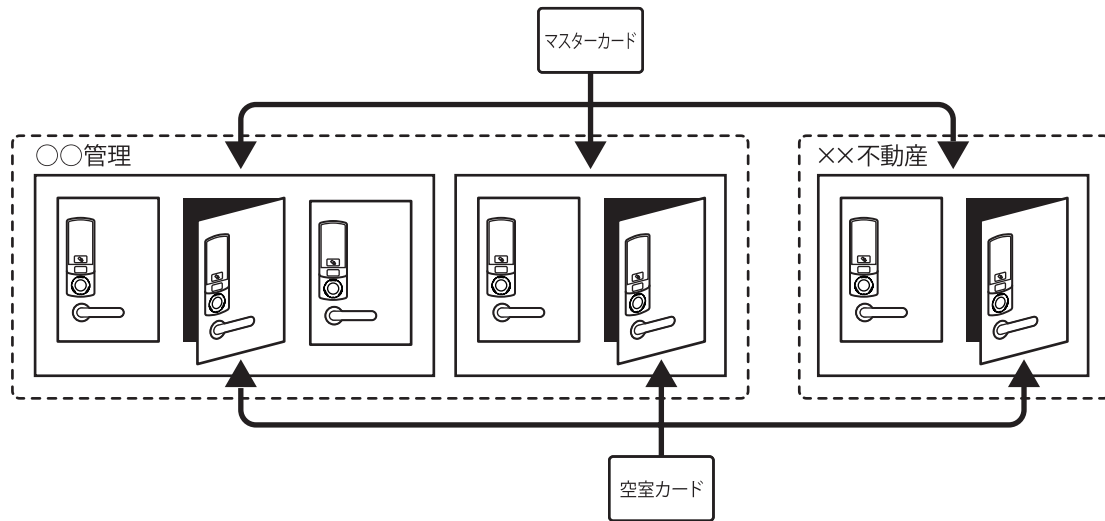
工場出荷時には「工事モード」に設定されており、設置終了後空室カードを使用する事により「空室モード」に変更されます。これにより工事カードは使用出来なくなり、空室モードの時に予め登録しておいたご利用カードを使用する事により、「入居モード」へ変更され、空室カードは使用出来なくなります。退去後、入居モードから空室モードに変更します。

※一度工事モードから空室モード及び入居モードに変更した場合、工事モードに戻す事は出来ません。



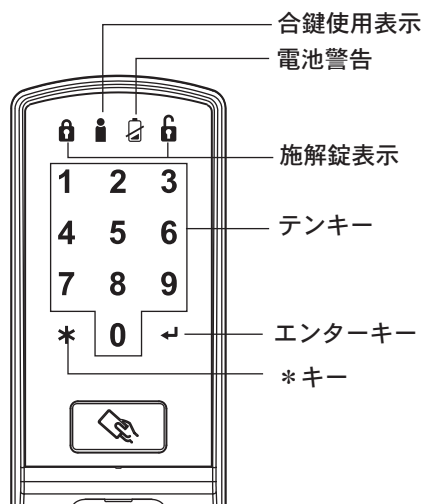
システムコード

PasCa には、企業・物件等の単位で、システムコードと呼ばれる情報が設定されております。
システムコードが共通の PasCa はマスターカードや空室カード等が共通で使用できます。
システムコードは工場で設定され、通常は変更する事は出来ません。



4 インジケータとタッチパネル表示について

PasCa 本体のインジケータとタッチパネルのテンキーの点灯により、PasCa の状態を表示します。



暗証番号名称		表示	機能	
合鍵使用表示			合鍵使用表示が設定されている場合、マスターカード・合鍵等の使用があったことを緑が点灯し通知します。	
電池警告			電池残量が低下した時に赤が点滅します。	
施解錠表示	施錠		電動サムターン動作後、扉が施錠状態であることを表示します。施錠時は緑が点灯します。	両側赤点灯でエラー表示、設定操作完了で両側緑が点灯、その他設定操作などでも点灯します。
	解錠		電動サムターン動作後、扉が解錠状態であることを表示します。解錠時は赤が点灯します。	
テンキー		0～9	暗証番号入力、各種設定、操作を確定する際に使用します。	
エンターキー			暗証番号、各種設定、操作を確定する際に使用します。	
＊キー		＊	登録 / 抹消操作や各種設定操作に使用します。	

・エラー表示

正規操作が行われなかった場合、インジケータに左右の施解錠表示 [] が赤く点灯し、操作が無効であることをお知らせします。

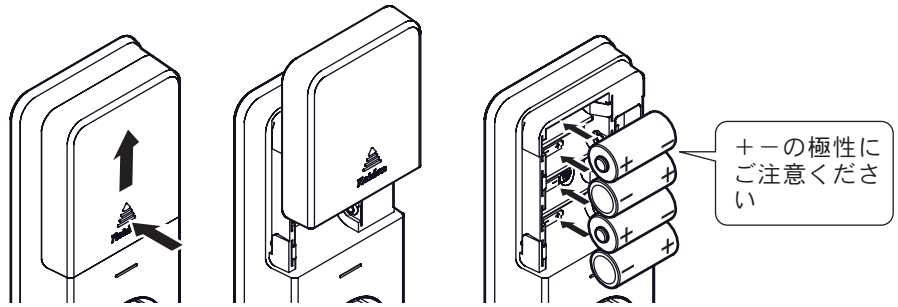
エラー 1
インジケータに施解錠表示 [] が赤く点灯、「ピピピ」の警告音
・操作中に他のカードを当てる
・特定の操作中に一定時間を経過し最後まで操作が行われなない。
・暗証番号が正しく入力されていない

エラー 2
インジケータに施解錠表示 [] が赤く点灯、無音
・入居モード中に空室カードを使用する。

5 電池を入れる（電池交換）

電池交換

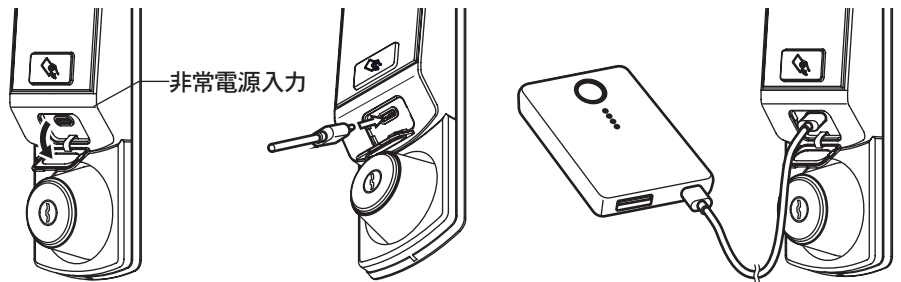
電池蓋の下部▲部分を押しながら電池蓋を上方向にスライドさせ、電池蓋を外します。
電動サムターンに刻印された極性＋表示にしたがって電池（CR123A 形リチウム乾電池、4 本）を入れます。
電池蓋を閉めます。



電池切れ時の対応方法

電池切れで解錠できなくなった場合、室外側 PasCa 本体の非常電源入力（USB Type-C）にモバイルバッテリーを接続し、解錠操作が可能です。

室外側 PasCa 本体の非常電源蓋を開け、蓄電済みのモバイルバッテリーを非常電源入力（USB Type-C）に接続します。
モバイルバッテリーを接続したまま、カードの照合や暗証番号の入力による解錠操作を行います。



※非常電源蓋は確実に閉めてください、蓋に隙間があると防滴性能を得られません。

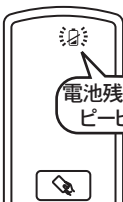
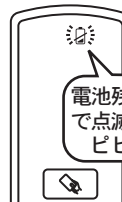
❗	以下の項目は必ずお守り下さい。発熱・液漏れ・破壊の原因となります。
🚫	雨水等の水滴が付着している状態では、絶対に電池交換は行わないで下さい。
❗	付属の電池はテスト用電池ですので使用期間が短い場合があります。出来るだけ早めに新しい電池に交換してください。

・本製品に使用する電池は必ず CR123A 形リチウム乾電池を同一メーカー同製品の新しい電池 4 本ご利用下さい。

⚠	万一、電池の液漏れがおきたら ・液が目に入った場合は、こすらず、すぐに水道水等きれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けて下さい。 ・液を口に入れたり、なめた場合は、すぐに水道水で口を洗浄し、医師に相談して下さい。 ・液が衣服についたときは、水ですぐに洗い流して下さい
---	--

電池切れ警告

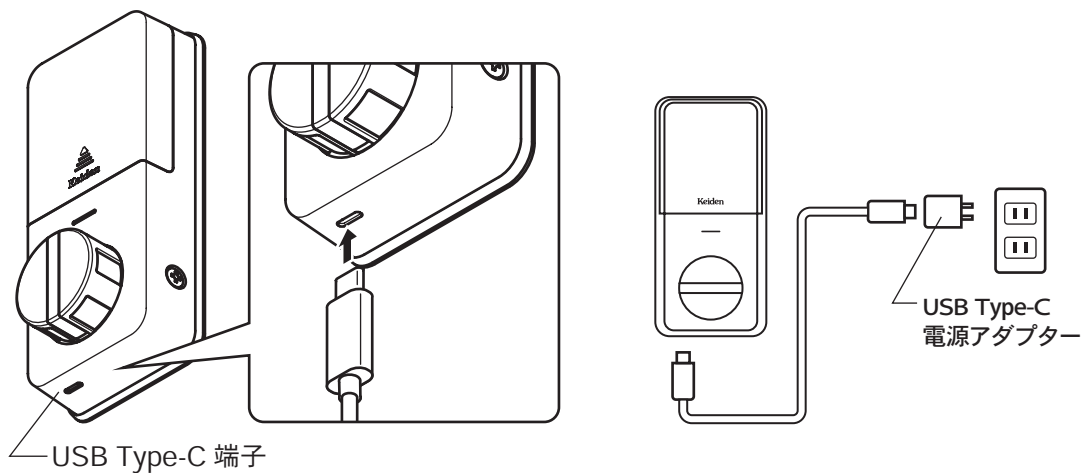
電池残量が一定量以下になると、インジケータに電池警告が表示され電池残量が低下している事を警告します。
電池警告が表示された場合できるだけ早く新しい電池に交換して下さい。

電池残量低下警告	電池交換警告
 電池残量が点滅 ピーピーピー 電池電圧が 5.2 ～ 5.5V 未満で表示 ・電池残量が点滅 ・警告音：ピーピーピー	 電池残量が高速で点滅 ビビビビビ 電池電圧が 5.2V 未満または、電池残量低下警告が表示されている状態で 50 回使用で表示 ・電池残量が高速で点滅 ・警告音：ビビビビビ

⚠	・電池交換警告が表示された後は施解錠操作はできません。電池残量低下警告が表示された時に電池を交換して下さい。 ・気温低下等により急激な電圧低下が起きた場合、警告が出ずに動作できなくなる場合がございます。 ・電池交換時はプラスとマイナスの極性に注意して下さい。 ・電池残量警告が表示されるようになった後に 5.5V 未満の電池を挿入すると、電動サムターンの初期化動作が行われず、施解錠できません。 ・電池残量警告表示後は必ず新品の電池に交換してください。
---	--

USB 外部電源を入力する

PasCa は、電動サムターンの下部に位置する USB Type-C 端子を介して電源供給を受けることが可能です。USB Type-C 電源アダプターなどを使用して電源を入力することで、常時電源による動作が行えます。



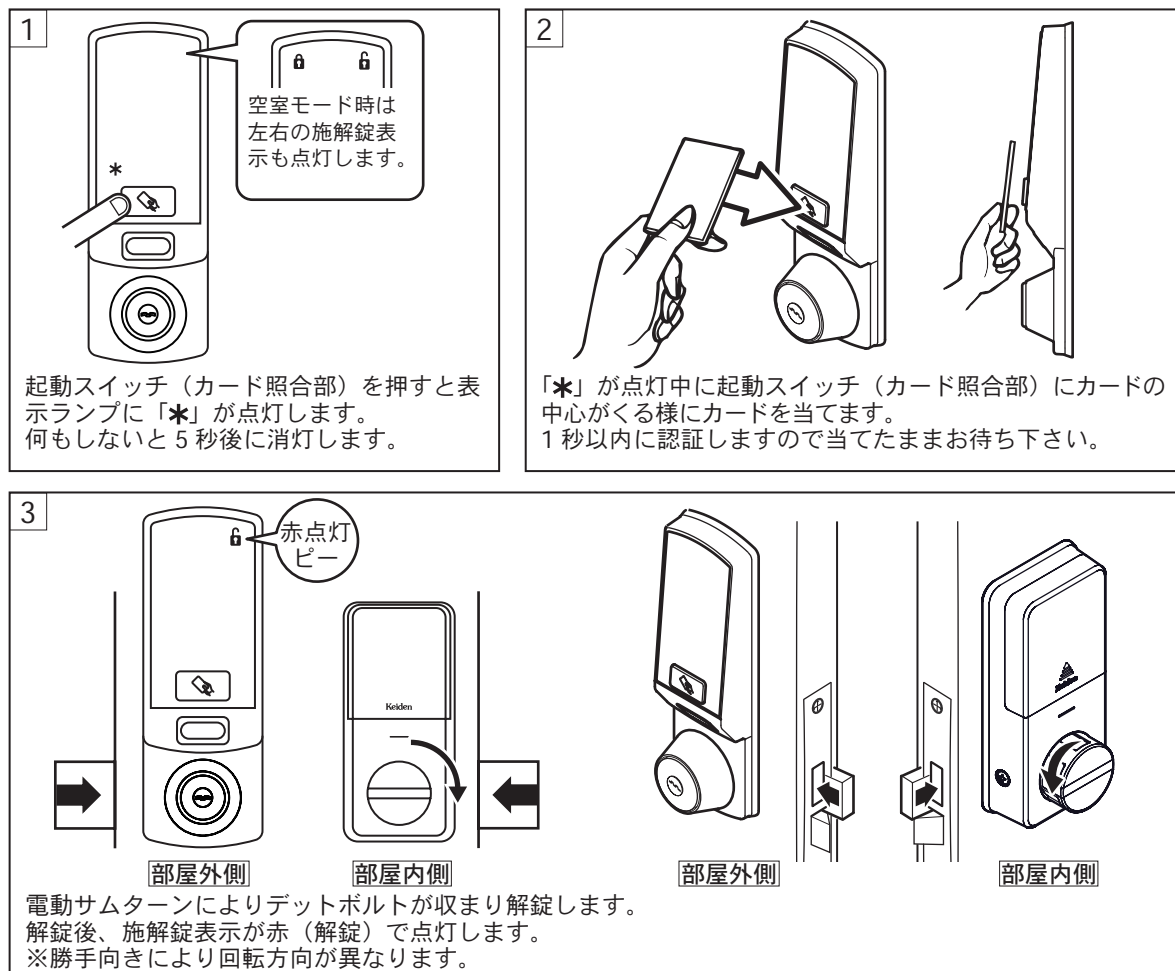
※ USB Type-C 端子からの電源供給と乾電池が併用されている場合、USB Type-C からの電源供給が優先されます。
※ USB Type-C 電源が供給されている間は乾電池が使用されないため、乾電池が長期間装着されたままになる場合があります。この場合、乾電池が経年劣化で液漏れを起こす可能性があるため、乾電池が正しく機能することを定期的を確認してください。

6 操作する

カードキーで解錠する

正規ご利用カードで解錠を行います。

※工事モード・空室モード時にご利用カードを使用すると入居モードに設定されますので、ご注意ください。



⚠ 操作上の注意

操作時は以下の項目をお守り下さい。

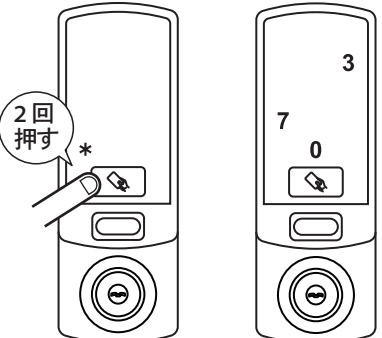
- ・デッドボルトが引っかかるなどして最後まで動作しない場合、施解錠が正常に完了しません。
施解錠操作時は扉がきちんと閉まっていることを確認してから操作してください。
- ・カードケースや定期券入れに入れたままご使用頂けますが、他のカードや金属物と干渉し読みが悪くなる場合がございます。

暗証番号で解錠する

登録された暗証番号を入力して解錠を行います。

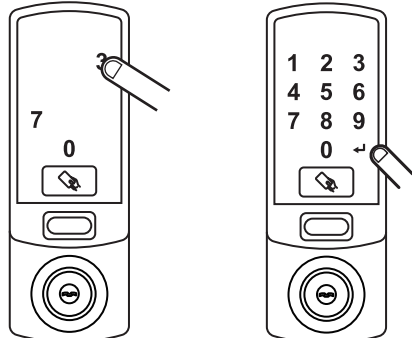
※暗証番号を3回連続で間違えて入力した場合、5分間暗証番号の入力ができなくなります。

1



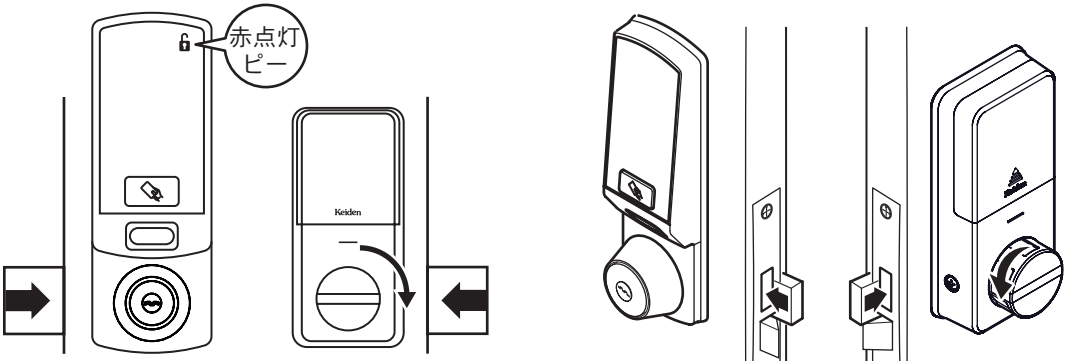
起動スイッチ（カード照合部）をゆっくり2回押します。
ランダムな3桁の数字（フェイクパス）が表示されます。
何もしないと5秒後に消灯します。

2



表示されている数字（フェイクパス）を全てタッチします。
[テンキー]と[↵]が点灯します。
登録した暗証番号を順にタッチして入力し[↵]をタッチします。

3



電動サムターンによりデッドボルトが収まり解錠します。
解錠後、施解錠表示が赤（解錠）で点灯します。
※勝手向きにより回転方向が異なります。

フェイクパス：タッチパネルの汚れなどにより暗証番号を推測されないようにする、ランダムな数字です。

⚠ 操作上の注意

操作時は以下の項目をお守り下さい。

- ・デッドボルトが引っかかるなどして最後まで動作しない場合、施解錠が正常に完了しません。
施解錠操作時は扉がきちんと閉まっていることを確認してから操作してください。

1Day 暗証番号で解錠する

1Day 暗証番号を取得し取得した 1Day 暗証番号を入力して解錠を行います。

※暗証番号を 3 回連続で間違えて入力した場合、5 分間暗証番号の入力ができなくなります。

1Day 暗証番号について

賃貸物件の内見や協力業者等の一時的な入室等に使用出来る、1 日（最大 24 時間）限定で利用できる施解錠操作が行える暗証番号です。

1Day 暗証番号制限設定を「[1]：全モードで使用可能」に設定することで、入居モードでも使用することができます。

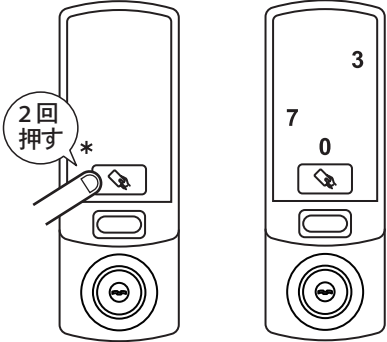
緊急用暗証番号を使用した運用は「Multi auto encoder on WEB」の導入が必要となります。

1



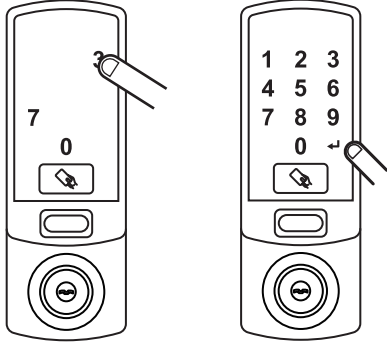
管理者に 1Day 暗証番号取得を申請します。
SMS 等で通知された URL をタップし、暗証番号を取得します。

2



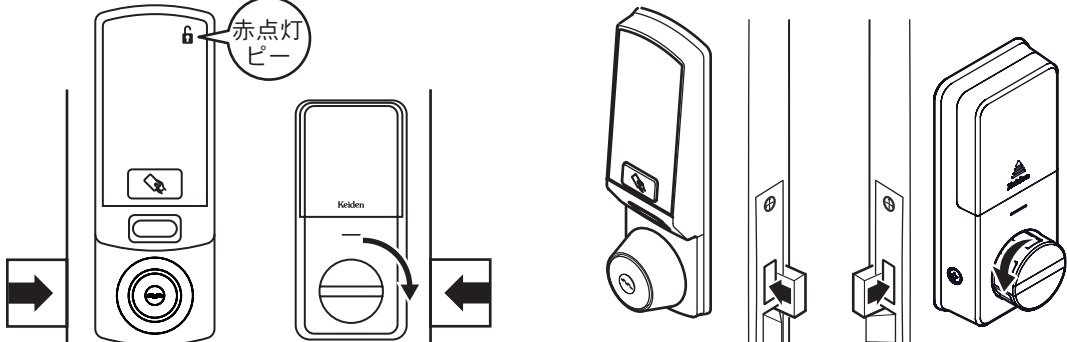
起動スイッチ（カード照合部）をゆっくり 2 回押します。
ランダムな 3 桁の数字（フェイクパス）が表示されます。
何もしないと 5 秒後に消灯します。

3



表示されている数字（フェイクパス）を全てタッチします。
[テンキー] と [←] が点灯します。
取得した 1Day 暗証番号を順にタッチして入力し [←] をタッチします。

4



赤点灯
ピー

部屋外側 部屋内側

電動サムターンによりデッドボルトが収まり解錠します。
解錠後、表示が赤（解錠）で点灯します。
※勝手向きにより回転方向が異なります。

フェイクパス：タッチパネルの汚れなどにより暗証番号を推測されないようにする、ランダムな数字です。

⚠ 操作上の注意

操作時は以下の項目をお守り下さい。

- ・デッドボルトが引っかかるなどして最後まで動作しない場合、施解錠が正常に完了しません。
解錠操作時は扉がきちんと閉まっていることを確認してから操作してください。
- ・発行された 1Day 暗証番号の有効期限は、当日の 23:59:59 までとなります。
- ・1Day 暗証番号で入室後、日付をまたいで退室する場合は新たに 1Day 番号を取得する必要があります。

施錠する

施錠操作を行います。

施錠モードについて

PasCa Auto には解錠後、鍵を掛ける施錠操作を「通常施錠モード」「ワンタッチ施錠モード」「自動施錠モード」の 3 種類の施錠モードを設定で選ぶことができます。

「ワンタッチ施錠モード」「自動施錠モード」の設定は P.14 「ワンタッチ施錠モードの設定」、P.15 「自動施錠モードの設定」をご参照ください。

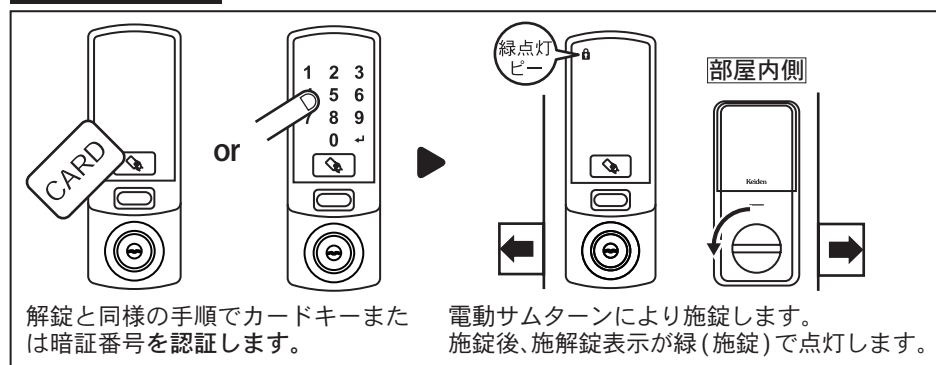
通常施錠モードは「ワンタッチ施錠モード」「自動施錠モード」両方の設定を OFF にすることで設定されます。

■通常施錠モード

部屋外側からの施錠は PasCa が解錠している状態で IC カードまたは暗証番号で認証し施錠します。

部屋内側からの施錠・解錠はサムターンを操作し施錠・解錠します。

部屋外側から施錠



部屋内側から施錠

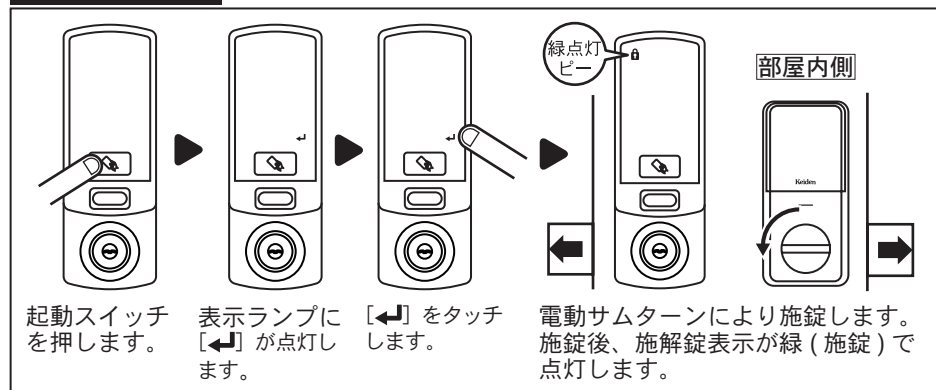


■ワンタッチ施錠モード

PasCa が解錠している状態で起動スイッチを押すことにより施錠します。

部屋内側からの施錠・解錠はサムターンを操作し施錠・解錠します。

部屋外側から施錠



部屋内側から施錠



⚠ 操作上の注意

操作時は以下の項目をお守り下さい。

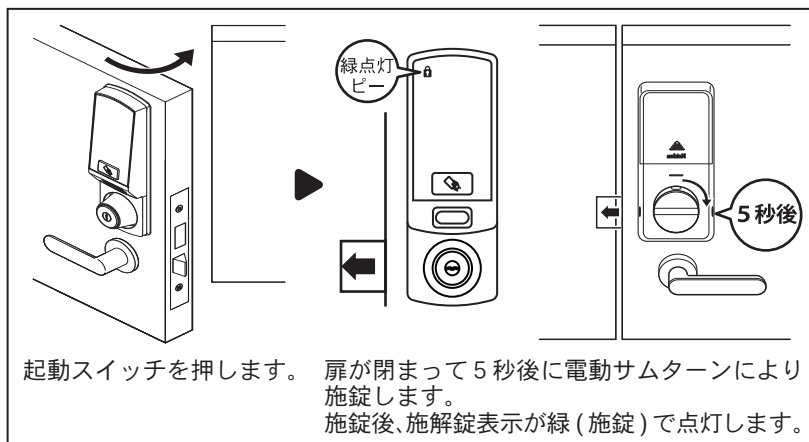
- ・デッドボルトが引かかるなどして最後まで動作しない場合、施解錠が正常に完了しません。解錠操作時は扉がきちんと閉まっていることを確認してから操作してください。
- ・施錠操作時には動作後にきちんと施錠されたかどうか確認してください。

■自動施錠モード

解錠後、扉を閉める事で自動的に電動サムターンが動作し施錠します。

室内側からの解錠はサムターンを操作し解錠します。

部屋外側から施錠



部屋内側から施錠



※自動施錠モードでの運用は、マグネットセンサーの設置が必要となります。

⚠ 操作上の注意

操作時は以下の項目をお守り下さい。

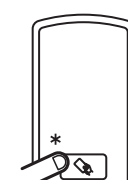
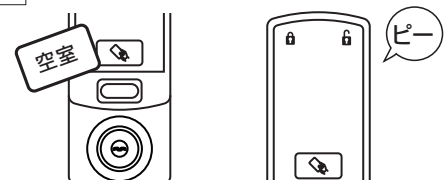
- ・デッドボルトが引っかかるなどして最後まで動作しない場合、施解錠が正常に完了しません。解錠操作時は扉がきちんと閉まっていることを確認してから操作してください。
- ・施錠操作時には動作後にきちんと施錠されたかどうか確認してください。

工事モードから空室モードに変更する

工事モードから空室モードに変更し、工事カードを使用不可能にし、空室カードが使用出来る様にします。

工事モードについて

工場出荷時に設定されており、工事カードが使用可能なモードです。同システムコード内であれば1枚の工事カードで複数のPasCaの施解錠操作が可能で、また工事モードであっても、ご利用カードの登録・マスターカードの施解錠も可能です。工事モード中に空室カード・ご利用カードを使用することにより、空室モード・入居モードに変更されます。一度モードが変更されると工事モードには戻せませんのでご注意ください。

1 起動スイッチを押します。  表示ランプに「*」が点灯します。 何もしないと5秒後に消灯します。	2 空室カードを起動スイッチに当てます。  〔 または 〕が点灯します。 以降工事カードを使用出来なくなります。
--	---

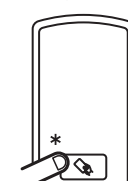
空室モードから入居モードに変更する

空室モードから入居モードに変更し、空室カードを使用不可能にし、ご利用カードが使用出来る様にします。

※事前にご利用カードの登録が必要です。

空室モードについて

空室カードが使用可能なモードです。同システムコード内であれば1枚の空室カードで空室モードに設定された全てのPasCaの施解錠操作が可能で、また空室モードであっても、ご利用カードの登録・マスターカードの施解錠も可能です。空室モード中にご利用カードを使用する事により、入居モードに変更されます。

1 起動スイッチを押します。  表示ランプに「*」が点灯します。 何もしないと5秒後に消灯します。	2 空室カードを起動スイッチに当てます。  〔 または 〕が点灯します。 以降工事カードを使用出来なくなります。
--	---

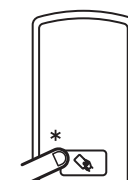
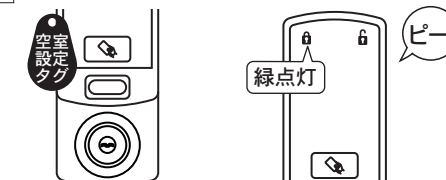
※工事モード中にご利用カードを使用することで、工事モードから入居モードに直接変更する事も可能です。

入居モードから空室モードに変更する

空室設定タグを使用し入居モードから空室モードに変更します。

登録カードS・ご利用カード・入居者用暗証番号が抹消されます。

※モード変更は、解錠時(デッドボルトが錠ケースに収まっている時)のみ可能です。

1 起動スイッチを押します。  表示ランプに「*」が点灯します。 何もしないと5秒後に消灯します。	2 空室設定タグを起動スイッチに当てます。  〔 〕が緑で点灯します。
--	--

※登録カードSの抹消タイプの設定が「[1]:ご利用カードが抹消される(P.13 参照)」に設定されている状態で入居モード時に登録カードSの抹消を行った場合も空室モードに変更されます。

7 各種設定について

PasCa の初期設定や運用方法に合わせた各種の設定を行います。

工場出荷時の各種設定状態

工場出荷時（初期設定）は各設定項目は下表の様に設定されています

設定項目	初期設定値	設定項目	初期設定値
カレンダーの設定	未設定（運用前に必ず設定してください）	登録カード S 抹消タイプ設定	ご利用カードが抹消される
ブザー音量	音量：大	登録カード L の ON/OFF 設定	OFF
自動施錠モードの設定	OFF	1Day 暗証番号制限設定	空室モード時のみ使用可
		合鍵使用表示機能の ON/OFF 設定	OFF

カレンダーの設定

PasCa 本体の年月日と時刻を設定します。

※解錠時（デッドボルトが錠ケースに収まっている時）のみ設定できます。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに [*] が点灯します。
何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

[1] ～ [9] が点灯します。

3 [4] をタッチします。

[0] ～ [9] が点灯します。

4 テンキーから、西暦（4桁）月（2桁）日（2桁）時間（2桁 /24 時制）分（2桁）を続けて入力します。

現在の日時を入力後 [↵] が点灯します。

5 [↵] をタッチします。

[緑点灯] が緑で点灯します。

※ PasCa への電源供給が一定時間途切れると、内蔵の時計が停止し、カレンダーが初期化されます。

カレンダーが初期化されている場合は起動スイッチを押した際に本項 No.3 で [4] をタッチした後の状態になりますので、カレンダーの設定を行ってください。

カレンダーに時間のズレがある場合、履歴や緊急用暗証番号・1 Day 暗証番号が正しく動作しなくなる恐れがございます。正しく動作させるため定期的にカレンダーの設定を行ってください。

カレンダー表示

PasCa 本体のカレンダーを表示し現在の年月日と時刻にズレがないかを確認します。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに [*] が点灯します。
何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

テンキーが点灯します。
解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 [8] をタッチします。

西暦（4桁）月（2桁）日（2桁）時間（2桁 /24 時制）分（2桁）が順に点灯します。

ブザー音の設定

PasCa 本体のブザー音量（無音・小・大）を設定します。

※解錠時（デッドボルトが錠ケースに収まっている時）のみ設定できます。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに [*] が点灯します。
何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

[1] ~ [9] が点灯します。

3 [5] をタッチします。

[0] ~ [2] が点灯します。

4 設定したい音量項目の数字をタッチします。

[0] : 無音
[1] : ブザー音量小
[2] : ブザー音量大
項目の数字をタッチ後 [↵] が点灯します。

5 [↵] をタッチします。

[↵] をタッチします。

ワンタッチ施錠モードの設定

PasCa 本体のワンタッチ施錠モードの ON/OFF を設定します。

※解錠時（デッドボルトが錠ケースに収まっている時）のみ設定できます。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに [*] が点灯します。
何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

[1] ~ [9] が点灯します。

3 [7] をタッチします。

[0] [1] が点灯します。

4 設定したい項目の数字をタッチします。

[0] : ワンタッチ施錠モード OFF
[1] : ワンタッチ施錠モード ON
タッチ後 [↵] が点灯します。

5 [↵] をタッチします。

[🔒🔒] が緑で点灯します。

※自動施錠モードに設定する場合は、ワンタッチ施錠モードの設定は OFF に設定してください。

自動施錠モードの設定

PasCa 本体の自動施錠モードの ON/OFF を設定します。

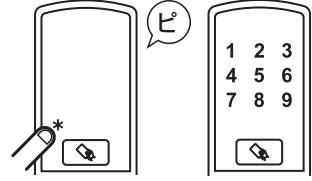
※解錠時 (デッドボルトが錠ケースに収まっている時) のみ設定できます。

1 起動スイッチを押します。



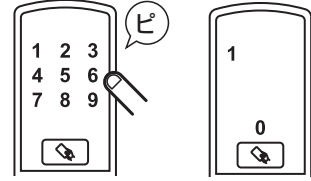
表示ランプに「*」が点灯します。
何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 「*」をタッチします。



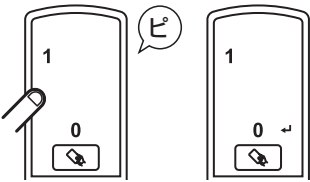
「1」～「9」が点灯します。

3 「6」をタッチします。



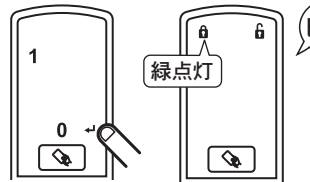
「0」「1」が点灯します。

4 設定したい項目の数字をタッチします。



「0」：自動施錠モード OFF
「1」：自動施錠モード ON
タッチ後「←」が点灯します。

5 「←」をタッチします。



「←」が緑で点灯します。

※自動施錠モードの設定は、マグネットセンサの設置が必要となります。

登録カード S 抹消タイプ設定

GP カードまたはマスターカードを使用し登録カード S 抹消タイプにの設定を行います。

登録カード S 抹消タイプについて

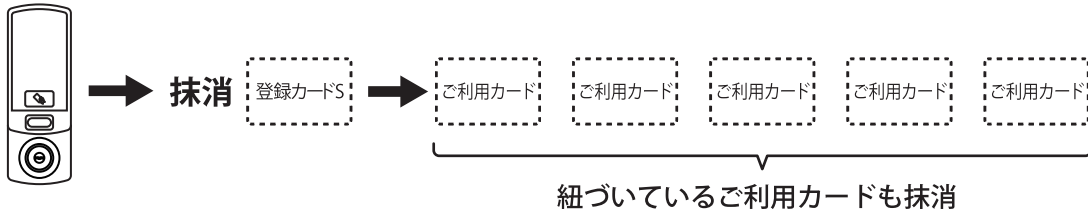
登録カード S が抹消された時、その登録カード S を使用して登録されたご利用カードが同時に全て抹消されるか、ご利用カードを残すかの設定を行います。

ご利用カードを残す設定は、1 箇所の扉を多くの人が利用するオフィスや施設等の入退管理で使用することを想定しており、ご利用カードの再登録の必要がありません。

[1]：ご利用カードが抹消されるに設定している場合

抹消した登録カード S に紐づけられているご利用カードが全て抹消されます。

入居モード中に抹消操作が行われた場合空室モードに変更されます。



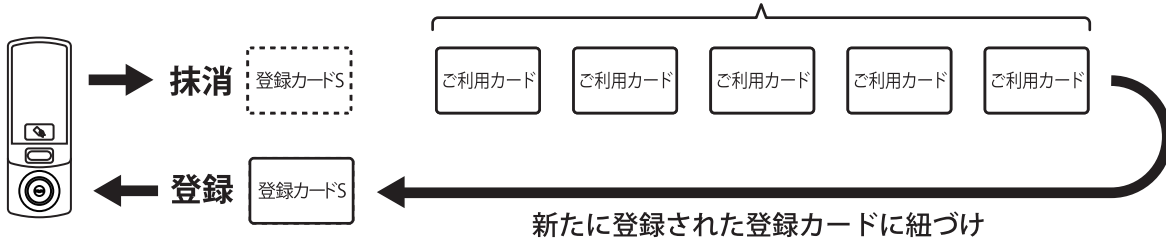
[2]：ご利用カードを残すに設定されている場合

紐づけられているご利用カードは、抹消されずそのままご利用が可能です。

新たに登録カード S が登録された時に、ご利用カードはその登録カード S に紐づけされます。

複数の登録カード S が抹消された場合、全ての紐づけされていないご利用カードは新しく登録された登録カード S に全て紐づけされます。

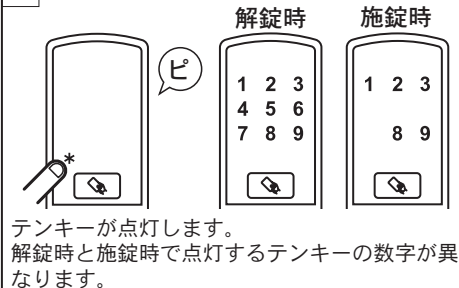
紐づいているご利用カードは登録カード S 抹消後も使用可能



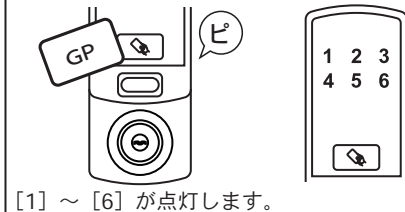
1 起動スイッチを押します。



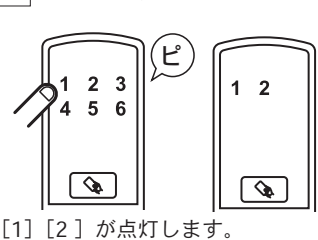
2 [*] をタッチします。



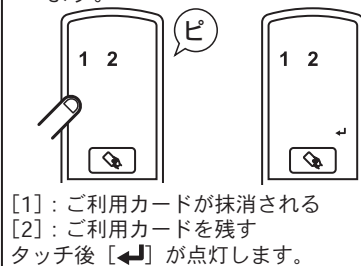
3 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。



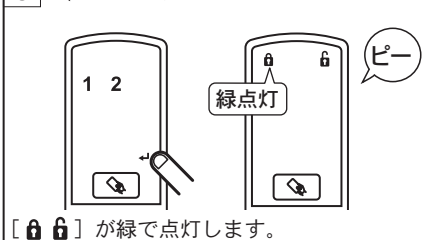
4 [1] をタッチします。



5 設定したい項目の数字をタッチします。



6 [↵] をタッチします。



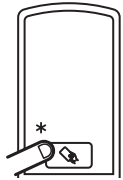
登録カードL使用の ON/OFF 設定

登録カードLの使用の有無を設定します。

登録カードLについて

カード内に登録されているご利用カード情報を PasCa 本体に上書きするカードです。以前に登録されているご利用カード・入居者用暗証番号は抹消され、登録カードLに記録されたご利用カードが新たに利用可能となります。登録カードLを使用した運用は「Multi auto encoder on WEB」の導入が必要となります。

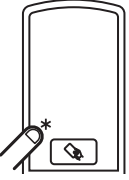
1 起動スイッチを押します。



表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。

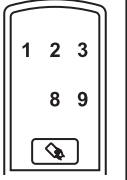
2 [*] をタッチします。

解錠時



テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

施錠時

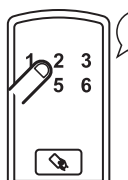


3 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。



[1] ~ [6] が点灯します。

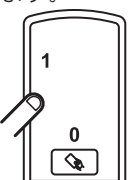
4 [2] をタッチします。



[0] [1] が点灯します。

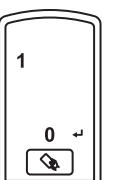
5 設定したい項目の数字をタッチします。

1

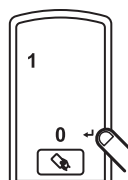


[0] : 登録カードL使用 OFF
[1] : 登録カードL使用 ON
タッチ後 [←] が点灯します。

1



6 [←] をタッチします。



[←] が緑で点灯します。

※登録カードLの使用を ON（[1] で設定）にした場合は、登録カードSは使用できなくなります。

※登録カードLを使用した運用は「Multi auto encoder on WEB」の導入が必要となります。

※入居モード時に本設定を行った場合、操作完了後、空室モードへ変更されます。

※本操作完了後、登録されている登録カードS・ご利用カードは全て抹消されます。

1 Day 暗証番号制限設定

IDay 暗証番号の使用を空室モード限定にするか、全モードで使用可能にするかの設定を行います。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

解錠時

施錠時

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。

[1] ~ [6] が点灯します。

4 [4] をタッチします。

[0] [1] が点灯します。

5 [0] または [1] をタッチします。

[0] : 空室モードのみで使用可能
[1] : 全モードで使用可能
タッチ後 [←] が点灯します。

6 [←] をタッチします。

[←] が緑で点灯します。

合鍵使用表示機能の ON/OFF 設定

合鍵使用表示機能の ON/OFF の設定を行います。

合鍵使用表示機能について

利用者（1 枚目に登録されたご利用カードの利用者）以外が所持している、2 枚目以降に登録されたカード、過去に登録されていて抹消されたカード、抹消済みの暗証番号、1 Day 暗証番号、マスターカードが使用されたことをお知らせする機能です。
それらのカード・暗証番号が使用された場合、施解錠操作時インジケーターに合鍵使用表示 [i] が点灯しお知らせします。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

解錠時

施錠時

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。

[1] ~ [6] が点灯します。

4 [3] をタッチします。

[0] [1] が点灯します。

5 [0] または [1] をタッチします。

[0] : 合鍵使用表示機能 OFF
[1] : 合鍵使用表示機能 ON
タッチ後 [←] が点灯します。

6 [←] をタッチします。

[←] が緑で点灯します。

8 登録抹消操作

カードキー、暗証番号の登録・抹消を行います。

ご利用カードの登録について

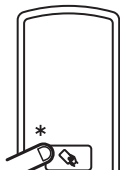
ご利用カードは登録に使用された登録カード S に紐づいて登録されます。登録カード S は 1 台の PasCa 本体に 300 枚まで登録が可能で、1 枚の登録カード S で登録出来るご利用カードは全体で 3000 枚のうちから自由に割り振る事ができます。

登録カード S を登録する

GP カードまたはマスターカードを使用し、登録カード S を登録します。

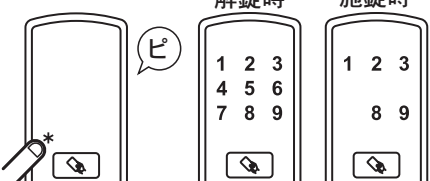
※登録カード L の使用を ON に設定している場合、登録カード S を使用したご利用カードの登録は行えません。

1 起動スイッチを押します。



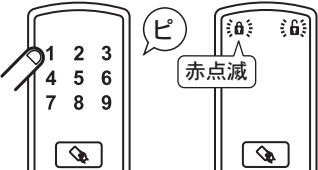
表示ランプに「*」が点灯します。
何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。



テンキーが点灯します。
解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 [1] をタッチします。



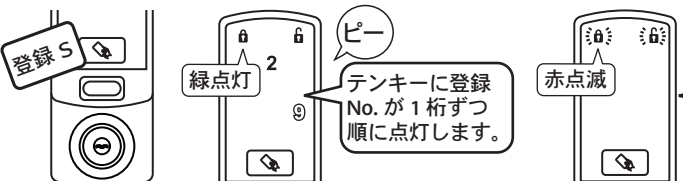
[1 2 3] が緑で点滅します。

4 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。



[1 2 3] が緑で点滅します。

5 未登録の登録カード S を起動スイッチに当てます。



[1 2 3] が緑で点灯し、テンキーに登録 No. が 1 桁ずつ点灯します。
[1 2 3] が赤で点滅します。
[1 2 3] が赤で点滅中は連続して登録が可能です。

ご利用カードを登録する

登録カード S を使用し、ご利用カードを登録します。

※登録カード L の使用を ON に設定している場合、登録カード S を使用したご利用カードの登録は行えません。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 [1] をタッチします。

[1] が赤で点滅します。

4 登録カード S を起動スイッチに当てます。

[1] が赤で点滅します。

5 ご利用カードを起動スイッチに当てます。

[1] が緑で点灯します。
[1] が赤で点滅します。
[1] が赤で点滅中は連続して登録が可能です。

ご利用カードを抹消する

登録カード S を使用し、ご利用カードを抹消します。

登録カード S に紐づけられているご利用カードが全て抹消されます。個別のご利用カードの抹消は行えません。

※登録カード L の使用を ON に設定している場合、登録カード S を使用したご利用カードの抹消は行えません。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 [2] をタッチします。

[2] が赤で点滅します。

4 抹消したいご利用カードと紐づけされている登録カード S を 5 秒間当てます。

登録カード S を当てたまま 5 秒間経過後、[2] が緑で点灯します。登録カード S に紐づけられているご利用カードが全て抹消されます。

登録カード S を抹消する（抹消する登録カード S を使用して抹消）

GP カードまたはマスターカードと抹消する登録カード S を使用して登録カード S を抹消します。

※登録カード S 抹消タイプの設定で **[1]：ご利用カードが抹消される** に設定している場合、抹消した登録カード S に紐付けられた、ご利用カードは全て抹消されます。

[2]：ご利用カードを残す に設定されている場合、紐付けられているご利用カードは抹消されず、新たに登録された登録カード S に紐づけされます。

※登録カード L の使用を ON に設定している場合、登録カード S を使用したご利用カードの抹消は行えません。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 **[*]** をタッチします。

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

解錠時

1	2	3
4	5	6
7	8	9

施錠時

1	2	3
8	9	

3 **[2]** をタッチします。

[̣ ̣] が赤で点滅します。

4 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。

[1] [9] が点灯します。

5 抹消する登録カード S を起動スイッチに当てます。

[̣ ̣] が緑で点灯します。

※登録カード S 抹消タイプの設定によりご利用カードの登録状態が異なります。ご利用カードの登録状態については P.16 を参照してください。

登録カード S を抹消する（登録 No. で抹消）

GP カードまたはマスターカードを使用して、抹消したい登録カード S の登録 No. を入力して登録カード S を抹消します。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 **[*]** をタッチします。

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

解錠時

1	2	3
4	5	6
7	8	9

施錠時

1	2	3
8	9	

3 **[2]** をタッチします。

[̣ ̣] が赤で点滅します。

4 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。

[1] [9] が点灯します。

5 **[1]** をタッチします。

[0] ~ [9] [↵] が点灯します。

6 抹消したい登録カード S の登録 No.(3桁 001 ~ 300) をタッチします。

[↵] が点灯します。

7 **[↵]** をタッチします。

[̣ ̣] が緑で点灯します。

※登録カード S 抹消タイプの設定によりご利用カードの登録状態が異なります。ご利用カードの登録状態については P.16 を参照してください。

[1]：ご利用カードが抹消されるに設定している場合
 抹消した登録カード S に紐付けられているご利用カードが全て抹消されます。
 入居モード中に抹消操作が行われた場合空室モードに変更されます。

マスターカードを登録する

GP カードまたはマスターカードを使用し、マスターカードを登録します。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

解錠時

1	2	3
4	5	6
7	8	9

施錠時

1	2	3
8	9	

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 [1] をタッチします。

[1 2] が赤で点滅します。

4 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。

[1 2] が赤で点滅します。

5 未登録のマスターカードを起動スイッチに当てます。

緑点灯

テンキーに登録 No. が 1 桁ずつ順に点灯します。

続けてマスターカードを当てて、連続登録が可能です。

[1 2] が緑で点灯し、テンキーに登録 No. が 1 桁ずつ点灯します。
 [1 2] が赤で点滅します。
 [1 2] が赤で点滅中は連続して登録が可能です。

マスターカードを抹消する（抹消するマスターカードを使用して抹消）

GP カードまたはマスターカードと抹消するマスターカードを使用してマスターカードを抹消します。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

解錠時

1	2	3
4	5	6
7	8	9

施錠時

1	2	3
8	9	

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 [2] をタッチします。

[1 2] が赤で点滅します。

4 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。

[1] [9] が点灯します。

5 抹消するマスターカードを 起動スイッチに当てます。

緑点灯

[1 2] が緑で点灯します。

マスターカードを抹消する（登録 No. で抹消）

GP カードまたはマスターカードを使用して、抹消したいマスターカードの登録 No. を入力してマスターカードを抹消します。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 [2] をタッチします。

[6 6] が赤で点滅します。

4 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。

[1] [9] が点灯します。

5 [9] をタッチします。

[0] ~ [9] [6 6] が点灯します。

6 抹消したいマスターカードの登録 No. をタッチします。

[6 6] が点灯します。

7 [6 6] をタッチします。

[6 6] が緑で点灯します。

空室設定タグを登録する

GP カードまたはマスターカードを使用して、空室設定タグを登録します。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 [1] をタッチします。

[6 6] が赤で点滅します。

4 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。

[6 6] が赤で点滅します。

5 未登録の空室設定タグを起動スイッチに当てます。

[6 6] が緑で点灯します。

入居者用暗証番号を登録する

登録カードSを使用して、入居者用暗証番号を登録します。

※入居者用暗証番号は登録に使用した登録カードSに紐づきます。登録カードSが抹消された場合は、入居者用暗証番号も抹消されます。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

解錠時

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

施錠時

3 [3] をタッチします。

[̣ ̣] が赤で点滅します。

4 登録カードSを起動スイッチに当てます。

[0] ~ [9] が点灯します。

5 登録したい暗証番号（4～8桁）を入力します。

[←] が点灯します。

6 [←] をタッチします。

[̣ ̣] が緑で点灯します。

空室用暗証番号を登録する

空室カード、空室設定タグを使用して、空室用暗証番号を登録します。

※空室モード時のみに使用可能な暗証番号です。入居モードに切り替わった後も暗証番号は抹消されず、空室モードに戻った際は同じ暗証番号が使用可能です。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

解錠時

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

施錠時

3 [3] をタッチします。

[̣ ̣] が赤で点滅します。

4 空室カードまたは空室設定タグを起動スイッチに当てます。

[0] ~ [9] が点灯します。

5 登録したい暗証番号（4～8桁）を入力します。

[←] が点灯します。

6 [←] をタッチします。

[̣ ̣] が緑で点灯します。

工事用暗証番号を登録する

工事カードを使用して、工事用暗証番号を登録します。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。

2 「*」をタッチします。

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 「3」をタッチします。

「[3]」が赤で点滅します。

4 工事カードを起動スイッチに当てます。

「[0]」～「[9]」が点灯します。

5 登録したい暗証番号（4～8桁）を入力します。

「[0]」が点灯します。

6 「[左]」をタッチします。

「[左]」が緑で点灯します。

暗証番号をリセットする

設定した暗証番号をリセットします。

リセット後は暗証番号は抹消され、新たに暗証番号を登録するまで暗証番号による施解錠操作は行えません。

各暗証番号（入居者用・空室用・工事用）の登録操作時の暗証番号入力時に「00000000」（0を8桁）を入力し「[左]」をタッチします。

「00000000」0を8桁入力

「[00000000]」入力後、「[左]」が点灯します。
「[左]」をタッチ後、「[3]」が緑で点灯します。

登録 No. を確認する

ご利用カードを使用して、そのご利用カードの登録に使用された登録カード S の登録 No. を表示します。

登録 No. を使用して登録カードの抹消を行う際は、この登録 No. を使用します。

※登録カード S の抹消タイプ設定で「[2]：ご利用カードを残す」に設定されていて、登録カードを抹消し登録カードの紐づけが無い状態のご利用カードは「[0]」[0]「[1]」が表示されます。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。

2 「*」をタッチします。

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 ご利用カードを起動スイッチに当てます。

テンキーに登録 No. が1桁ずつ点灯します。

更新登録カード S を使用する

更新登録カード S を使用して登録カード S を再登録します。

ご利用カード・入居者用暗証番号が抹消されます。

※登録カード L の使用を ON に設定している場合、登録カード S を使用したご利用カードの登録は行えません。

※登録カード S 抹消タイプの設定で [1] ご利用カードが抹消されるに設定している場合、抹消した登録カード S に紐付けられた、ご利用カードはすべて抹消されます。

更新登録カード S について

登録カード S の紛失時等に登録操作をすることで、以前の登録カード S を抹消し新たな登録カード S となるカードです。

更新登録カード S のご注文・カード発行には現在使用している登録カード S 裏面バーコードのカード No. が必要となります。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 [*] をタッチします。

解錠時

1	2	3
4	5	6
7	8	9

施錠時

1	2	3
	8	9

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

3 [1] をタッチします。

[] が赤で点滅します。

4 更新登録カード S を起動スイッチに当てます。

[] が緑で点灯し、テンキーに登録 No. が 1 桁ずつ点灯します。

登録カード L でご利用カードを登録（入れ替え）する

登録カード L を使用して、ご利用カードを登録（入れ替え）します。

※登録カード L の使用を OFF に設定している場合、登録カード L を使用したご利用カードの登録は行えません。

1 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 登録カード L を起動スイッチに当てます。

[] が緑で点灯します。

緊急用暗証番号を登録する

取得したワンタイム設定キーを使用し、緊急用暗証番号を登録します。

緊急用暗証番号について

カードキーの紛失等で施錠操作が行えなくなった場合に「Multi auto encoder on WEB」で生成されたワンタイム設定キーを入力することで、7日間（168時間）有効な施解錠操作を行う緊急用暗証番号が登録できます。

ワンタイムキーは1分毎に更新されます。カレンダーの日時がずれていると使用できませんので、定期的に日時補正を実施するようにしてください。

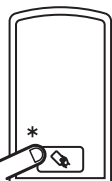
緊急用暗証番号を使用した運用は「Multi auto encoder on WEB」の導入が必要となります。

1 緊急用暗証番号を取得します。



SMS等で通知されたURLをタップし、暗証番号を取得します。

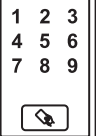
2 起動スイッチを押します。



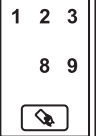
表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。

3 [*] をタッチします。

解錠時

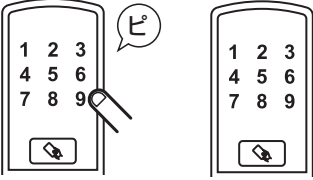


施錠時



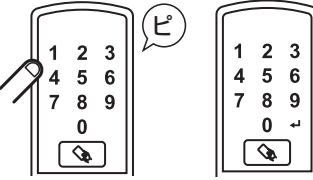
テンキーが点灯します。解錠時と施錠時で点灯するテンキーの数字が異なります。

4 [9] をタッチします。



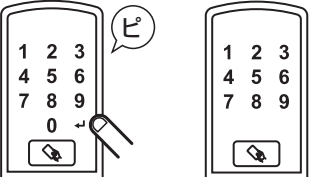
[0] ~ [9] が点灯します。

5 ワンタイム設定キーを入力します。



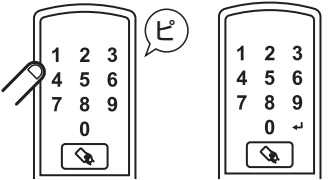
[←] が点灯します。

6 [←] をタッチします。



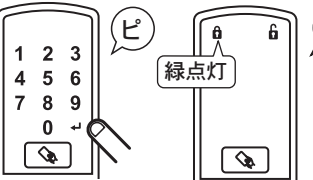
[0] ~ [9] が点灯します。

7 登録したい暗証番号（4～8桁）を入力します。



[←] が点灯します。

8 [←] をタッチします。



[緑点灯] [←] が緑で点灯します。

9 データ転送を行う

USB メモリを使用したデータの転送について

PasCa は緊急時の給電と履歴・本体情報（設定）・登録されている ID 情報（カード ID/ 暗証番号）のデータ転送を行う USB Type-C ポートが備えられています。

USB メモリに転送された本体情報や ID 情報は、他の PasCa へのデータの移設や ID 情報の管理にご利用いただけます。ID 情報の編集や履歴の閲覧は「Multi auto encoder on WEB」の導入が必要となります。

USB メモリへ履歴・本体情報・ID 情報をダウンロードする

PasCa の操作履歴・本体情報（設定）・登録されている ID 情報（カード ID/ 暗証番号）を USB メモリにダウンロードします。

ダウンロードしたデータは PC で閲覧や別の PasCa に設定データや登録情報の移行に使用できます。

1 非常電源蓋を開け、非常電源入力に USB メモリを接続します。

2 起動スイッチを押します。

表示ランプに「*」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

3 「*」をタッチします。

テンキーが点灯します。解錠時と施錠時に点灯するテンキーの数字が異なります。

4 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。

「[1]」～「[6]」が点灯します。

5 「[6]」をタッチします。

「[』が緑で「[』が赤で点滅します。USB メモリを検出すると「[1]」「[2]」が点灯します。

6 「[1]」をタッチします。

「[1]」～「[4]」が点灯します。

7 USB メモリにダウンロードしたい項目の数字をタッチします。

「[1]」: 履歴
「[2]」: 本体情報
「[3]」: ID 情報
「[4]」: 全情報
数字をタッチ後「[』が点灯します。

8 「[』をタッチします。

「[』が緑で「[』が赤で点滅し USB メモリにデータ転送が開始されます。データ転送完了後「[』が緑で点灯します。USB メモリを取り外し、非常電源蓋を閉じます。

使用履歴について

PasCa は内部メモリに最大 3000 件の操作履歴を保存しています。

3000 件を超えた履歴は古いデータが削除され新しいデータが書き込まれていきます。

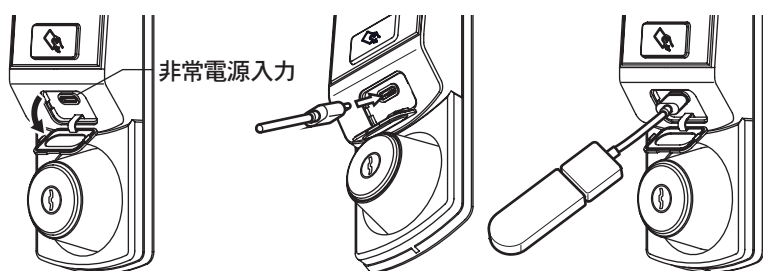
履歴の閲覧には「Fe-Lock 履歴管理マネージャ」または「Multi auto encoder on WEB」の導入が必要となります。

長期間電源が供給されていない場合、内部の時刻がずれてしまう場合がございます。正しい履歴データを得るため定期的にカレンダー設定を行ってください。

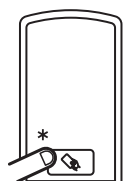
USB メモリから PasCa へ本体情報・ID 情報をアップロードする

USB メモリから PasCa へ本体情報（設定）・ID 情報（カード ID/ 暗証番号）をアップロード（入力）します。

1 非常電源蓋を開け、非常電源入力に USB メモリを接続します。



2 起動スイッチを押します。



表示ランプに「*」が点灯します。
何もしないと 5 秒後に消灯します。

3 [＊] をタッチします。



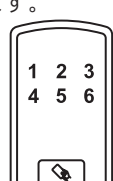
テンキーが点灯します。
解錠時と施錠時に点灯するテンキーの数字が異なります。

解錠時	施錠時
1 2 3	1 2 3
4 5 6	
7 8 9	8 9

4 GP カードまたはマスターカードを起動スイッチに当てます。



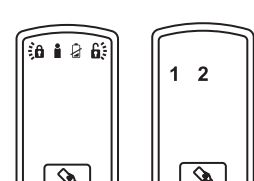
[1] ～ [6] が点灯します。



5 [6] をタッチします。



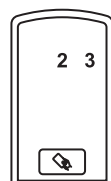
[緑] が緑で [赤] が赤で点滅します。
USB メモリを検出すると [1] [2] が点灯します。



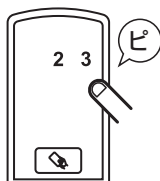
6 [2] をタッチします。



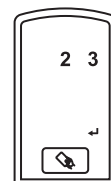
[2] [3] が点灯します。



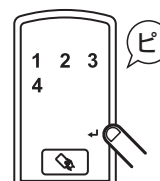
7 PasCa に入力したい項目の数字をタッチします。



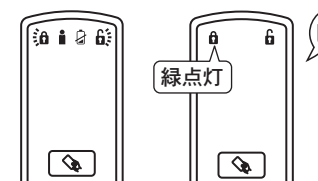
[2] : 本体情報
[3] : ID 情報
数字をタッチ後 [←] が点灯します。



8 [←] をタッチします。



[緑] が緑で [赤] が赤で点滅し USB メモリから PasCa にデータ転送が開始されます。
データ転送完了後 [緑] が緑で点灯します。
USB メモリを取り外し、非常電源蓋を閉じます



10 操作一覧

■施解錠操作

カードで施解錠



暗証番号で施解錠

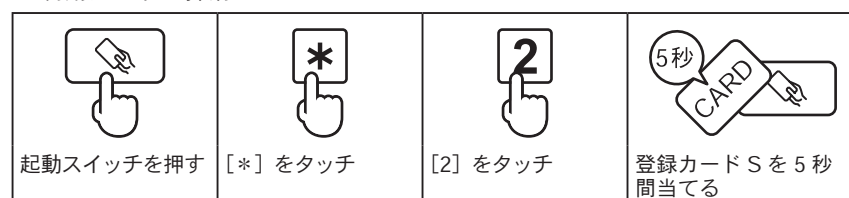


■登録抹消操作

カードの登録

					登録に使用するカード	登録するカード
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	[1] をタッチ	登録に使用するカードを当てる	登録するカードを当てる	GP カード	マスターカード・登録カード S・空室設定タグ
					マスターカード	マスターカード・登録カード S・空室設定タグ
					登録カード S	ご利用カード

ご利用カードの抹消



登録カード S/ マスターカードの抹消 (抹消する登録カード S を使用して抹消)

					抹消に使用するカード : GP カードまたはマスターカード
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	[2] をタッチ	抹消に使用するカードを当てる	抹消するカードを当てる	

登録カード S/ マスターカードの抹消 (登録 No. で抹消)

								[1] : 登録カード S [9] : マスターカード
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	[2] をタッチ	抹消に使用するカードを当てる	[1] または [9] をタッチ	抹消したい登録 No. を入力	エンターをタッチ		

PasCa Auto Instructions manual

暗証番号の登録

						登録に使用するカード 登録カード S : 入居者用暗証番号 空室カード : 空室用暗証番号 工事カード : 工事用暗証番号 00000000 を入力で暗証番号リセット
--	--	--	--	--	--	---

緊急用暗証番号の登録

起動スイッチを押す	[*] をタッチ	[9] をタッチ	ワンタイム設定キーを入力	エンターをタッチ	登録したい暗証番号を入力	エンターをタッチ

■設定操作

カレンダーの設定

					yyyyMMddHHmm を続けて入力
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	[4] をタッチ	現在の日付時刻を入力	エンターをタッチ	

ブザー音量の設定

					[0] : 無音 [1] : ブザー音量小 [2] : ブザー音量大
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	[5] をタッチ	ブザー音量を入力	エンターをタッチ	

ワンタッチ施錠モードの ON/OFF 設定

					[0] : ワンタッチ施錠モードの OFF [1] : ワンタッチ施錠モードの ON
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	[7] をタッチ	[0] または [1] をタッチ	エンターをタッチ	

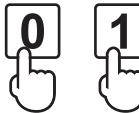
自動施錠モードの ON/OFF 設定

					[0] : 自動施錠モードの OFF [1] : 自動施錠モードの ON
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	[6] をタッチ	[0] または [1] をタッチ	エンターをタッチ	

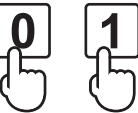
登録カード S 抹消タイプ設定

						[1] : ご利用カードが抹消される [2] : ご利用カードを残す
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	GP カードまたはマスターカードを当てる	[1] をタッチ	[1] または [2] をタッチ	エンターをタッチ	

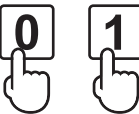
登録カード L 使用の ON/OFF 設定

						[0] : 登録カード L 使用 OFF [1] : 登録カード L 使用 ON
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	GP カードまたはマスターカードを当てる	[2] をタッチ	[0] または [1] をタッチ	エンターをタッチ	

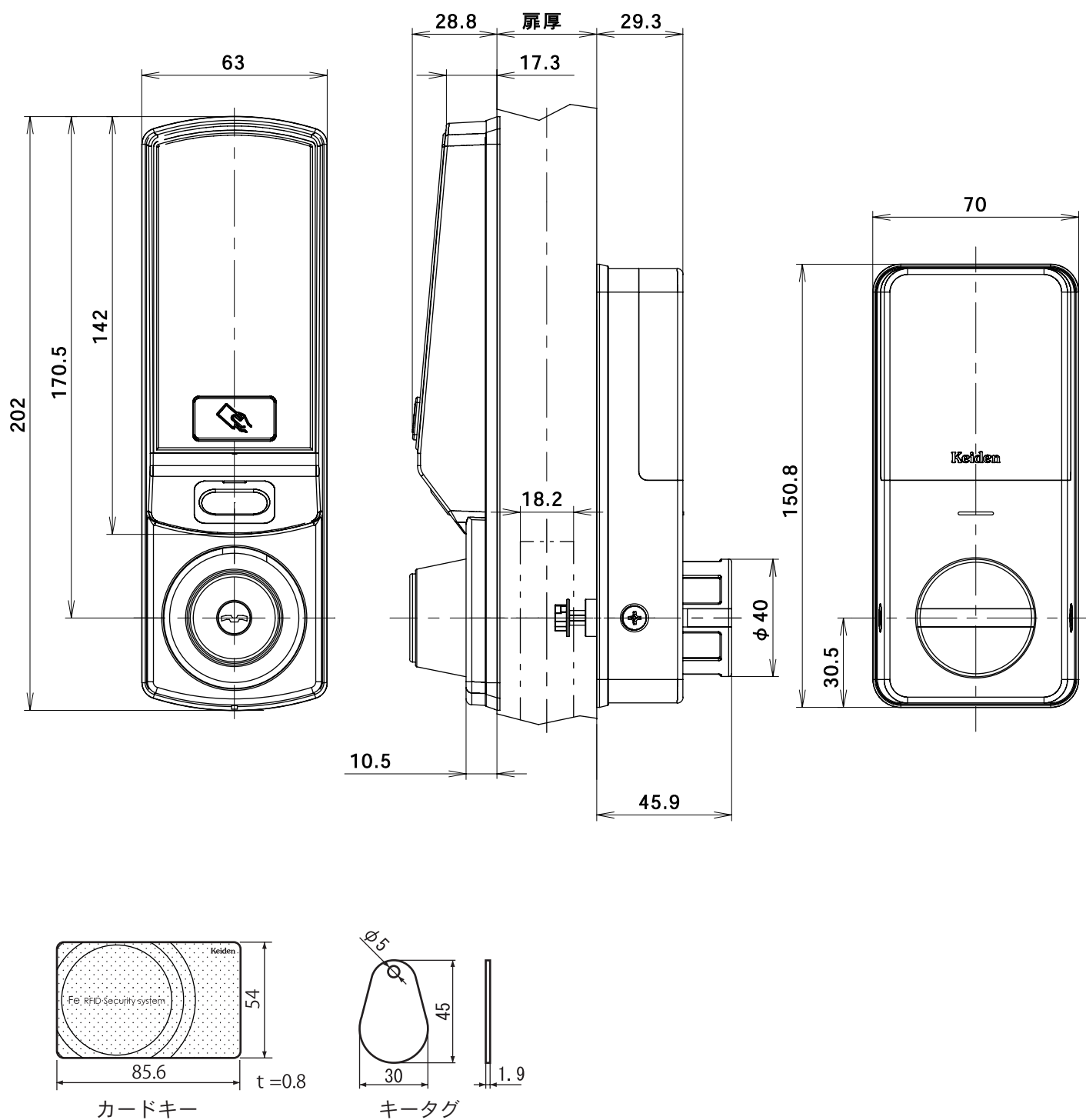
合鍵使用表示機能の NO/OFF 設定

						[0] : 合鍵使用表示 OFF [1] : 合鍵使用表示 ON
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	GP カードまたはマスターカードを当てる	[3] をタッチ	[0] または [1] をタッチ	エンターをタッチ	

1Day 暗証番号制限設定

						[0] : 空室モードのみで使用可能 [1] : 全モードで使用可能
起動スイッチを押す	[*] をタッチ	GP カードまたはマスターカードを当てる	[4] をタッチ	[0] または [1] をタッチ	エンターをタッチ	

11 外観図



12 仕様

名称	PasCa Auto	
適用錠前	MIWA:LSP・LA GOAL: ASLX・LG	
寸法	PasCa 本体	H202mm × W63mm × D28.8mm
	電動サムターン	H150.8mm × W70mm × D45.9mm
重量	PasCa 本体: 220g 電動サムターン: 300g(電池を除く)	
材質 / 仕上げ処理	本体: ポリカーボネート / シルバー塗装 タッチパネル: アクリル / スモーク 電動サムターン: ポリカーボネート / シルバー塗装	
RFID 通信規格	ISO/IEC 18092	
RFID 動作周波数	13.56 MHz ± 50 ppm 以内	
認証媒体	FeliCa: Standard/Lite-S MIFARE: Ultralight/Classic 1K/Classic 4K	
登録 ID 数	GP カード	登録不要
	マスターカード	10 枚
	工事カード	登録不要
	空室カード	登録不要
	空室設定タグ	1 枚
	登録カード S	300 枚
	登録カード L	300 枚 (登録カード S と併用不可)
	ご利用カード	3000 枚
左右勝手	無し (左右勝手設定)	
使用電源	CR123A 形リチウム乾電池、4 本 / USB Type-C	
非常用電源	USB Type-C	
電池寿命	約 2 年 CR123A リチウム乾電池 4 本 常温 (25℃) で 1 日 10 回操作時の理論値	
カード検知距離	約 10mm	
使用温度範囲	-10 ~ 60℃	
使用湿度範囲	80% RH 未満 (結露なきこと)	
防水性能	PasCa 本体: IPX5* 電動サムターン: IPX4**	
防塵性能	IP5X*** (部屋外側のみ)	
入出力	USB Type-C	

※上記電池寿命は、弊社推奨の新しい電池を使ったときの標準動作時の理論値であり電池寿命を保証するものではありません。

※「MIFARE」は、NXP セミコンダクターズの登録商標です。

※「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。

※「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。

*IPX5 とは、防噴流型 (あらゆる方向からの噴流水による有害な影響がない) を意味します。

**IPX4 とは、防沫形 (あらゆる方向からの飛沫による有害な影響がない) を意味します。

***IP5X とは、防塵形 (粉塵が内部に侵入する事を防止する。若干の粉塵の侵入があっても正常な運転を阻害しない) を意味します。

13 使用上の注意

- ・本機を安全に正しくご使用いただく為、以下の注意事項を必ずお守り下さい。
- ・ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため の内容を記載しておりますので必ずお守り下さい。
- ・次の表示は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合生じる危害や損害の程度を説明しています。



注意

この表示は取扱を誤った場合、『傷害を負う可能性が想定される場合および物理的損害のみが想定される』内容です。

- ・次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

PasCa の注意

-  サムターンを回転停止位置より無理に回転させないで下さい。
必要以上の力を加えると内部部品の破損により操作が出来なくなります。またサムターンを回転させる時はラッチボルトが戸受けに入っていることをご確認ください。
-  施錠操作後、施錠されている事をご確認下さい。
-  電動サムターンの動きが重い、または正常に施解錠できない場合は、扉の建付けが悪い場合がございます。
この状態で使用し続けると、故障の原因となりますので、扉の調整・修理をご依頼下さい。
-  分解改造等を行わないで下さい。
故障の原因となります。
-  掃除をする場合は、酸やアルカリ・塩素・エタノール等の化学薬品で洗浄しないで下さい。
変色や腐食の原因となります。
-  植え込み型心臓ペースメーカーを装着されているかたは、本体の発信アンテナ（照合マーク内部に内蔵）からの電波がペースメーカーの作動に影響を与えるおそれがありますので発信アンテナ（照合マーク内部に内蔵）から 22 c m以内に近づかないようにしてください。

カードキーの注意

取り扱いについて

-  変形、破損の恐れがありますので、水に濡らしたり、故意に折り曲げたり、傷つけたりしないで下さい。
-  破損の原因となることがありますので、硬貨などの硬いものと一緒にしないで下さい。
-  他の IC カードや、金属、金属を含むもの（アルミ箔・金箔など）と重ねてご使用になると正しく認証されない場合がございます。

保管上の注意

-  使用不能になる恐れがありますので、電子レンジ、医療用機器等の高周波を発生する装置の近辺での放置は避けて下さい。
-  品質低下の恐れがありますので、次のような場所での放置は避けて下さい。
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・湿気、埃の多い場所
 - ・暖房器具の近くや車のダッシュボード等高温になる場所

14 カードキーのご注文について

必ず本体底面の管理No.（本体コード）をお伝え下さい。
お手元に届きましたら、対象の PasCa に登録し使用出来ることをご確認ください。
正規のご発注者でない場合、また、正規受付場所ではない場合、お受けできませんので予めご了承下さい。
ご注文方法の詳細は弊社ホームページ［カードキーのご注文について］をご参照ください
<https://www.keiden-jp.com/card/index.html>



カードキーのご注文について

